

令和3年度（2021年度）八王子市立中学校・義務教育学校（後期課程）使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 技術・家庭(家庭分野) (1/1枚目)

調査の観点	発行者名 東京書籍	教育図書	開隆堂出版
<p>1 内容</p> <p>(1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。</p> <p>(2)生徒の発達段階に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)学習指導要領の目標及び内容の押さえ方に対する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的に進められるよう、基礎・基本から応用・発展へと、段階を踏んで学習を進められるような構成となっている。 ・高齢者については地域の協働、高齢者との関わりを見出しを立て取り扱いはしている。中学校の活動例を掲載している。 ・蒸すの調理については加熱するの中に、蒸す・蒸し料理の方法の説明が追加されている。 ・三者間契約の仕組みについて取り扱っている。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各編の導入は見開きで構成され、写真やイラストで生徒の興心を高める工夫をしている。幅広い難易度の実習例が掲載され、学校や生徒の実態に応じて選ぶことができる。実際の学習の参考になるようなレポート例も掲載している。 	<p>(1)学習指導要領の目標及び内容の押さえ方に対する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の内容を踏まえて、「見つめる」「学ぶ」「振り返る」の手順で、問題解決的な学習ができるよう構成されている。特にA、B、C編に分かれた記載をしており、今回の学習指導要領の改訂に沿った編集となっている。 ・高齢者については地域との関わりの中で一部取り扱っている。 ・蒸すの調理については加熱するの中に、蒸す・蒸し料理の方法の説明が追加されており、実践例が多く掲載され、工夫されている。 ・三者間契約の仕組みについて取り扱っている。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習題材や視覚的な写真や資料が豊富に掲載され、生徒の発達段階に応じた学習ができるような工夫が見られる。「見つめる」での発問や掲載資料が生徒の実生活に合っている。 	<p>(1)学習指導要領の目標及び内容の押さえ方に対する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の内容を踏まえて、導入課題、本文(学習内容)、小課題の流れでの構成となっている。特にA、B、C編に分かれた記載をしており、今回の改訂に沿った編集で非常に分かりやすい。 ・高齢者については地域の協働、高齢者との関わりを見出しを立て、分かりやすく取り扱いはしている。 ・蒸すの調理については加熱するの中に、蒸す・蒸し料理の方法の説明を追加している。 ・三者間契約の仕組みについて取り扱っている。メリット・デメリットについても、詳しく掲載している。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚的な写真や資料を豊富に掲載しており、生徒の発達段階に応じた学習ができるような工夫が見られる。見開き1ページで1時間の学習内容がまとまっており、小学校での学び、他教科との関連に触れるなどの工夫をしている。
<p>2 構成上の工夫</p> <p>(1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。</p> <p>(2)構成・分量等、生徒の発達段階を十分に配慮しているか。</p>	<p>(1)「主体的・対話的で深い学び」への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに、考える場面や実際に活動して考える場面を設定しているため、「主体的・対話的で深い学び」の実現が可能である。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの流れに即した内容構成であり、写真やイラストを用いて分かりやすい構成となっている。1ページあたりの分量も適切であり、学年問わず使用できるように細かくルビがふられている。 ・八王子市内の小学校と関連だてて、中学校でも使用しやすい構成になっている。 	<p>(1)「主体的・対話的で深い学び」への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、生徒が主体的・対話的に知識や技能を身に付けられるよう配慮している。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真に吹き出しがあり、生徒に分かりやすく説明している。また、インタビュー記事などが取り入れられ、生徒の関心に合わせて取り組むことができるようにしている。 	<p>(1)「主体的・対話的で深い学び」への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンスに主体的・対話的で深い学びと生活の見方・考え方を大きく取り扱い、具体的な説明をしているため、「主体的・対話的で深い学び」の実現が可能である。 <p>(2)発達段階への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストを用いて分かりやすい構成になっている。また、UDフォントを採用したうえ、読み間違いしにくいよう工夫している。 ・「中学生の消費者被害」など具体的に、生徒の発達段階を十分に配慮したまともになっている。
<p>3 情報活用能力の育成に関する配慮をしているか。</p> <p>(1)生徒の情報活用能力を育む構成となっているか。</p> <p>(2)生徒一人一人がコンピュータを活用できる工夫がされているか。</p>	<p>(1)情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に家庭分野で学習した災害などをまとめた「防災・減災手帳」を設定し、切り取って携帯できるよう工夫している。また、災害時の情報入手方法として、スマホのアプリの説明が実生活に役立つ情報活用能力を育む構成となっている。 <p>(2)コンピュータ活用の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後1人1台タブレットを使用することを前提に考えると、教科書のDマークがあるところでは、インターネットを活用した学習ができるような工夫をしている。 ・関連する他教科の内容をコンテンツを見ることができ、生徒の学習を深めることができる。 	<p>(1)情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の備えに、自宅で点検してみようという欄が設けている。また、家庭内事故の例がイラスト入りで掲載しており、実生活に役立つ情報活用能力を育む構成となっている。 <p>(2)コンピュータ活用の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後1人1台タブレットを使用することを前提に考えると、「何ページのQRコードを見よ」と指示を出しやすい。 ・各ページにQRコードがあり、授業で使用しやすい。 	<p>(1)情報活用能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害から「いのちと生活」を守るために、という記載があり、年表や日本地図なども盛り込まれ、いままでの歴史を振り返ることで実生活に役立つ情報活用能力を育む構成となっている。 <p>(2)コンピュータ活用の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書内容と関連する参考資料が、Webページ上で230もの数多く掲載されている。各ページにQRコードがついており、そのページごとの内容に適した動画を読み取り、授業に生かすことができる。 ・「生活の課題と実践」において、パソコンを使った発表内容をまとめる実践例を掲載している。
<p>4 使用上の便宜</p> <p>(1)教員にとって、使いやすくするための配慮がされているか。</p> <p>(2)生徒にとって、読みやすい表現であるか。</p> <p>(3)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)教員にとっての使いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の3観点に対応した学習の振り返りができるよう目標を示している。幅広い難易度の実習例が掲載され、授業の状況に合わせて選択できる。 <p>(2)生徒の扱いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡潔な文章でまとめている。また、各ページのキャラクターのせりふや柔らかい表現で書かれている。学習のまとめで、「大切な語句」がページ入りで記載しており、生徒が学習の振り返りに扱いやすい。全体的に資料が豊富で充実している。 <p>(3)地域性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本各地の文化に触れ、中学校生活の事例を掲載している。地域の食材を利用した給食を記載している。「地域の食材でチャレンジ」という内容が、八王子の地産地消を推進する内容と合っており、生徒が関心をもちやすい。 	<p>(1)教員にとっての使いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の3観点に対応した学習の振り返りができるよう、チェック項目や問題を掲載している。授業の流れで解説しておきたい資料が充実している。 <p>(2)生徒の扱いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術と家庭の教科書の表紙の色で見分けがされている。また、「年中行事とわたしたちの暮らし」は、授業で取り入れやすく、生徒の関心を高めやすい。 <p>(3)地域性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本各地の文化に触れ、世界の文化についても資料を掲載している。地域について関心をもつきっかけになる。住まいの分野では東京都の集合住宅の写真が掲載している。 	<p>(1)教員にとっての使いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の3観点に対応した学習の振り返りができるよう、各章の学習のまとめに3観点(知識・技能、思考・判断・表現、学びに向かう力)が具体的に掲載されて明確であり、教科書に記入できるような工夫が見られる。 <p>(2)生徒の扱いやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活の見方・考え方」について生徒が理解しやすく、具体的に簡潔な文章で、ガイダンスにまとめている。文字と写真とのバランスがよく、資料が豊富で視覚的にも生徒の関心を高め学習内容を理解しやすい。 <p>(3)地域性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本各地の文化に触れ、様々な年代、地域、人種の関わりについて掲載している。給食を通して、食品を大切にすることや「食品ロス」「食料自給率」について生徒が考えさせることができる。
<p>5 その他</p>	<p>(1)SDGs(持続可能な開発目標)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについては、持続可能な消費生活を目指してという内容の中で、取り扱われており、巻末ページに目標のみ掲載している。 ・エンカル消費(人、社会、環境、地域などの側面にも配慮した倫理的な消費)、消費者市民社会を築こうという記載がある。 <p>(2)オリンピック・パラリンピックについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックについて、オリンピック開会式に制服について写真の掲載があり、オリンピック・パラリンピックに触れる工夫が見られる。 	<p>(1)SDGs(持続可能な開発目標)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについては、消費生活・環境の分野において、導入ページで掲載し、書き込みができるように工夫している。 <p>(2)オリンピック・パラリンピックについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックについて、衣生活のページに東京都が製作した観光ボランティアのユニフォームの写真が紹介している。 	<p>(1)SDGs(持続可能な開発目標)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについては、ガイダンスで取り上げているほか、各領域ごとにSDGsの目標と関連させて考えさせる「話し合ってみよう」という内容を設けている。各領域ごとに、「持続可能な〇〇をめざして」という項目だてがあり、生徒が理解しやすく、深い学びに繋がられるような工夫が見られる。 <p>(2)オリンピック・パラリンピックについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックについて、関連した資料や、それらに関係の深い人へのインタビューなどを取り上げている。